

# 欧州：フランス大統領にEU統合推進派で中道のマクロン氏が当選

マクロン氏勝利で欧州の政治リスク後退、市場に安堵感

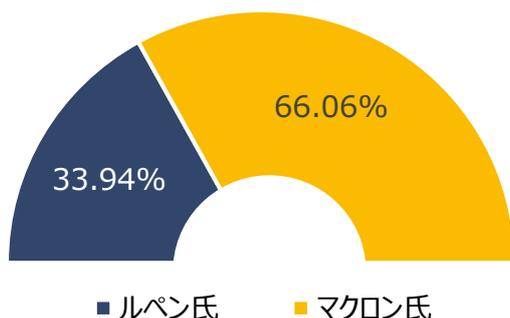
HSBC投信株式会社  
2017年5月8日

- ▶ 7日（日）のフランス大統領選挙の決選投票で、中道のマクロン氏が大統領に当選
- ▶ 欧州で反EUの極右勢力台頭が懸念される中でのEU統合推進派のマクロン氏勝利は、市場に安堵感
- ▶ 当社の投資戦略に変わりはなく、引き続き欧州株式などリスク資産を選好

## 第25代フランス大統領に中道のマクロン氏

- ▶ フランスでは7日（日）、大統領選挙の決選投票が行われ、中道のマクロン氏が極右のルペン氏を30ポイント以上の大差で破り、第25代フランス大統領に選出されました。
- ▶ 開票率99.99%時点では、マクロン氏の得票率が66.06%に対し、ルペン氏は33.94%にとどまりました（図表参照）。

図表：決選投票での得票率



※開票率99.99%時点の集計結果  
出所：各種報道をもとにHSBC投信が作成

## 「欧州選挙の年」はマクロン氏勝利で最大の山場を越え、市場に安堵感

- ▶ 2017年は、3月のオランダ議会選挙を皮切りに欧州主要国で国政選挙が実施される「欧州選挙の年」として政治動向が注目されてきました。
- ▶ 特に、欧州連合（EU）中核国であるフランスでは、極右政党の支持拡大に伴う「ポピュリズム（大衆迎合主義）」の台頭が懸念されてきたこともあり、今回の決選投票でのマクロン氏勝利は、市場に安堵感をもたらしています。
- ▶ 但し、マクロン氏勝利はすでに相応に織り込まれていたことから市場の反応は薄く、8日（月）日本時間の午前11時時点の通貨ユーロは前週末比-0.2%の1ユーロ=1.10米ドルとほぼ横ばいで推移しています。

## 次の注目は、マクロン新大統領の政権運営を左右する6月の国民議会選挙

- ▶ フランスでは大統領選挙に続き、6月11日及び18日に国民議会（下院に相当）選挙が予定されています。マクロン氏は2016年4月に政治活動団体「アン・マルシュ（前進）！」を結成しており、この議会選挙で議席をいかに獲得できるかがマクロン政権の改革実行力を左右するため、選挙の行方が注目されます。
- ▶ 「アン・マルシュ！」は来月の選挙で過半数（全577議席のうち289議席）の確保を目指すと考えられます。なお、オピニオン・ウェイ社の世論調査では「アン・マルシュ！」はフランス本土（海外領土を除く535議席）で249～286議席を獲得すると予想されています。

## 当社の見方

- ▶ 来月の議会選挙については、「アン・マルシュ！」が過半数を獲得できないなどの場合には、中道右派の共和党と連立会派を組む可能性もあり、当社では引き続きこの動向を注視していきます。
- ▶ 一方、欧州ではポピュリズムの台頭が懸念視されてきましたが、今回のフランス大統領選挙の結果を受けて、この懸念はやや後退したと思われます。また、マクロン氏は選挙期間中、一貫してEU統合推進を主張しており、マクロン氏の公約内容は金融市場にとりプラス要因となります。
- ▶ 当社の投資戦略については、変更はありません。当社では引き続き、欧州株式をオーバーウェイトとする一方、欧州国債は、欧州中央銀行（ECB）による資産購入額縮小や欧州景気の回復がマイナスに働くと見られることから、アンダーウェイトを維持します。

## 留意点

### 投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

### 投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.16%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、H S B C投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## H S B C 投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

[www.assetmanagement.hsbc.com/jp](http://www.assetmanagement.hsbc.com/jp)



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

#### 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、H S B C投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。